



地域おこし協力隊の活動を報告します

県内初！地域おこし協力隊が空き家バンクVR内覧動画を制作しました。

本市の地域おこし協力隊の長岡周平さん(21)が、空き家バンク利活用促進のため「VR内覧動画」を制作しました。

VR内覧動画とは、空き家バンク登録物件を360°カメラで撮影し、編集したものです。

VR内覧動画の制作は栃木県内初の試みとなります。



従来の空き家バンク制度では、登録された物件の外観や室内の様子の写真数枚をホームページに掲載することで物件情報を提供していました。

今回、新たな試みとして360°カメラで撮影した動画をホームページ掲載することで、空き家バンクの利用希望者は、写真より詳しく物件の様子を確認できるようになりました。

臨場感のあるVR内覧動画を活用することで、空き家バンクの問い合わせ及び内見受付の効率化や、利用者の増加が期待できます。

また、長岡隊員が自ら物件の撮影や動画の編集を行っているため、同様の事業を請け負う業者に業務委託するよりも低予算でVR内覧動画の制作が実現できました。

今回は、試験的に第1弾のVR内覧動画を制作しましたが、今後は複数の動画を作成していく予定です。

詳細は、まちづくり課にお問い合わせください。



この件に対する問い合わせ先

まちづくり課定住促進グループ 電話番号:0287-83-1151